

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成18年8月17日(2006.8.17)

【公開番号】特開2006-4658(P2006-4658A)

【公開日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2006-001

【出願番号】特願2004-177060(P2004-177060)

【国際特許分類】

<i>H 05 B</i>	33/14	(2006.01)
<i>H 01 L</i>	51/50	(2006.01)
<i>C 09 K</i>	11/68	(2006.01)
<i>H 01 J</i>	29/20	(2006.01)
<i>H 01 J</i>	31/12	(2006.01)
<i>H 01 J</i>	63/06	(2006.01)
<i>H 05 B</i>	33/10	(2006.01)

【F I】

<i>H 05 B</i>	33/14	Z
<i>H 05 B</i>	33/14	A
<i>C 09 K</i>	11/68	C Q C
<i>H 01 J</i>	29/20	
<i>H 01 J</i>	31/12	C
<i>H 01 J</i>	63/06	
<i>H 05 B</i>	33/10	
<i>H 05 B</i>	33/22	A
<i>H 05 B</i>	33/22	C

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月30日(2006.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基板と、

前記基板上に配置された第1の電極と、

前記第1の電極と対向して配置された第2の電極と、

前記第1の電極と前記第2の電極との間に、無機材料からなる発光層と前記発光層に電子を注入するための電子注入層とを備え、

前記電子注入層は、Rh、Co、Cuの何れかの元素を含有する酸化物を含むことを特徴とする発光素子。

【請求項2】

前記電子注入層は、Zn、Rh、Oの元素を含む複合酸化物層、Mg、Rh、Oの元素を含む複合酸化物層、Sr、Rh、Oの元素を含む複合酸化物層、Zn、Co、Oの元素を含む複合酸化物層、Sr、Cu、Oの元素を含む複合酸化物層、Cu、Al、Oの元素を含む複合酸化物層のいずれかであることを特徴とする請求項1記載の発光素子。

【請求項3】

前記発光層が、W又はMoを含む複合酸化物であることを特徴とする請求項1又は2記

載の発光素子。

【請求項 4】

前記第1の電極と前記第2の電極との間に、前記発光層にホールを輸送する電荷輸送層とを備え、

前記電子注入層と前記電荷輸送層とは前記発光層を挟むように積層されていることを特徴とする請求項1から3のいずれか記載の発光素子。